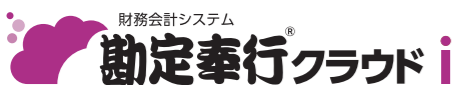


## ご利用料金（税抜）



1ライセンス 年額 **150,000円**～（月額 **12,500円**～）

初期費用として別途5万円が必要です。ただし、勘定奉行10のOMSS LLS(Long Lifecycle Support)にご加入いただいているお客様が勘定奉行クラウドに切り替えていただく場合には、初期費用はかかりません。

|                             |  |  |  |   |
|-----------------------------|--|--|--|---|
| ¥<br>利用料金に<br>全て含まれて<br>います | <b>運用管理</b> <ul style="list-style-type: none"><li>プログラム自動更新</li><li>自動バックアップ</li></ul> | <b>変化に対応</b> <ul style="list-style-type: none"><li>制度改正への対応</li><li>IT変化への対応</li></ul> | <b>充実のサポート</b> <ul style="list-style-type: none"><li>Tel、Fax、Webでお問い合わせ可能</li><li>最新の改正情報や業務に役立つ情報をいち早く提供</li></ul>      | <b>高パフォーマンス&amp;リソース</b> <ul style="list-style-type: none"><li>高速処理を実現するAzure SQL Database</li><li>通常7年間利用可能なクラウドリソース</li></ul> |
|                             | <b>機能追加</b> <ul style="list-style-type: none"><li>随時機能アップ</li><li>生産性向上</li></ul>      | <b>バージョンアップ不要</b> <ul style="list-style-type: none"><li>常に最新プログラム</li></ul>            | <b>セキュリティ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>BCP、DR対策が可能</li><li>最新の脅威への対応</li><li>業務データやマイナナンバー等のデータ保全</li></ul> | <b>専門家ライセンス</b> <ul style="list-style-type: none"><li>有償の専門家ライセンスを1ライセンス標準で提供</li></ul>   |

※上記の料金は、勘定奉行クラウドi Aシステムを1ライセンスでご利用いただく場合の年間利用料金です。ライセンスは、1ライセンス単位で追加いただけます。料金の詳細についてはお問い合わせください。※月額利用料は参考です。ご利用料金は年払いとなります。※管理可能会社数は1領域です。複数の会社領域の管理が必要な場合はお問い合わせください。※リソース（容量）は、いつでも拡張いただけます。詳細についてはお問い合わせください。※APIにより外部システムとの連携を行う場合は、「奉行クラウドAPI version」が必要となります。※奉行クラウドの動作環境およびスベックに関する最新情報は弊社Webサイトをご確認ください。（<https://www.obc.co.jp/bczsp>）



## 短期間で導入し、安定稼働いただけるよう 専用の「訪問指導サービス」をご用意しています。

システムの安定稼働、有効活用に向けて、経験豊かな専任インストラクターを派遣いたします。  
マン・ツー・マンの丁寧な指導で、操作方法からお客様の業務に合わせたシステム運用まで短時間で完全習得していただけます。

### 勘定奉行クラウドi推奨コース

3時間×4回

#### 1回目

- 環境構築支援（1台のみ）※
- ヒアリング・企業情報登録
- 勘定科目、補助科目、部門登録

※指導時間の範囲内であれば、ご要望に応じて2台目以降の環境構築支援も可能です。

#### 2回目

- 2回目
- 3回目

- 日常処理（取引入力・元帳／試算表の出力等）

#### 4回目

- 管理資料作成
- 決算処理・会計年度更新

約  
**1ヶ月**  
で習得

上記は一例です。実際に運用しながら、お客様のペースに合わせて次回訪問日や指導内容を決定します。

### 訪問指導サービス料金

| 指導回数 | 3時間×4回 | コース名 | L4コース | 価格 | 200,000円[税抜] |
|------|--------|------|-------|----|--------------|
|------|--------|------|-------|----|--------------|

・最寄りのOBC事業所からの距離が100Km未満、かつ片道1時間半未満の場合。これを超える場合、5時間×3回（LF3コース/210,000円（税抜））コースを推奨いたします。  
・勘定奉行クラウドの基本機能以外に関する指導は含まれておりません。専門家向けの指導は含まれておりません。上記（3時間×4回 L4コース）はあくまでも推奨コースであり、お客様の運用によっては他のコースをご案内させていただくことがあります。

奉行クラウドは、常に最新機能をご利用いただけるクラウドサービスです。お客様の声を反映しながら機能改善を継続的にっております。本カタログには、「未実装」の機能を含めてご紹介しており、掲載されたUI・機能詳細などは、機能向上のために予告なく変更する場合がございます。また、記載している提供予定時期について保証するものではありません。奉行クラウドのご契約、ご導入に際しては、実際の製品をご覧いただき、弊社営業担当にご確認いただいた上でご契約いただきますようお願いいたします。

本サービスに関するご質問については、下記の窓口までお気軽にお問い合わせください。

お客様無料  
ご相談窓口 **0120-121-250** 10:00～12:00 / 13:00～17:00（土曜・日曜・祝日・当社休業日を除く）



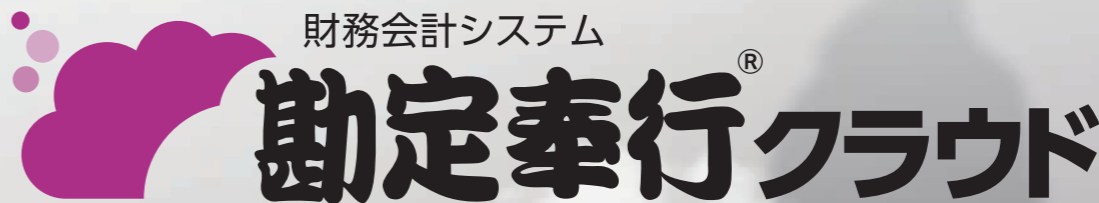
株式会社 **オービックビジネスコンサルタント**  
URL <https://www.obc.co.jp>

〈東京〉〒163-6032 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オクタワー  
〈札幌〉〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル10F  
〈仙台〉〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー20F  
〈関東〉〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-9-6 大宮センタービル7F  
〈横浜〉〒220-0011 横浜西区高島1-1-2 横浜三井ビルディング15F  
〈静岡〉〒420-0857 静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワード静岡ビル5F  
〈金沢〉〒920-0853 金沢市本町1-5-2 リファール5F  
〈名古屋〉〒450-6325 名古屋市中村区名駅1-1-1 JPTタワー名古屋25F  
〈大阪〉〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル23F  
〈広島〉〒730-0032 広島市中区立町2-27 NBF広島立町ビル4F  
〈福岡〉〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2-1 博多祇園M-SQUARE 9F

販売代理店

※勘定奉行、固定資産奉行、申告奉行、奉行、奉行シリーズ、奉行クラウドは株式会社オービックビジネスコンサルタントの商標または登録商標です。※Microsoft Azure、Windows、Internet Explorerは、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標です。※記載された内容および製品の仕様は、改良のために予告なく変更される場合があります。※Microsoft Azureのセキュリティについては、マイクロソフト社のWebサイトで詳細情報をご確認ください。詳しくは、OBCまたはOBCの販売パートナーまでお問い合わせください。

201812\_NEO\_KK0001\_9



これから会計システムをクラウド化する中小企業に最適！

今と同等の  
会計業務を  
カンタンに

税理士と一緒に  
使える

データ連携で  
業務を自動化



## 日々の会計業務を、 クラウドの力で加速させる

働き方改革のもと労働時間の削減が急務となり、

企業は「今」すぐの生産性向上が求められています。

また、中小企業に迫る人手不足は、今後さらなる深刻化が予想されるため、  
「将来」の業務を見据えた会計システムの選定が極めて重要になってきます。

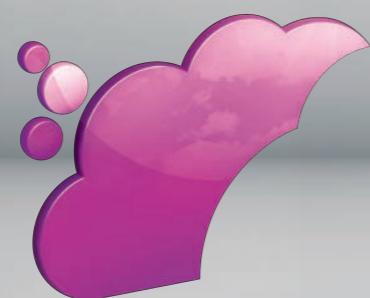
「勘定奉行クラウド」が目指すのは、

クラウドのテクノロジーを業務に取り込むことで

今行っている日々の会計業務を、より速く正確に行いつつ

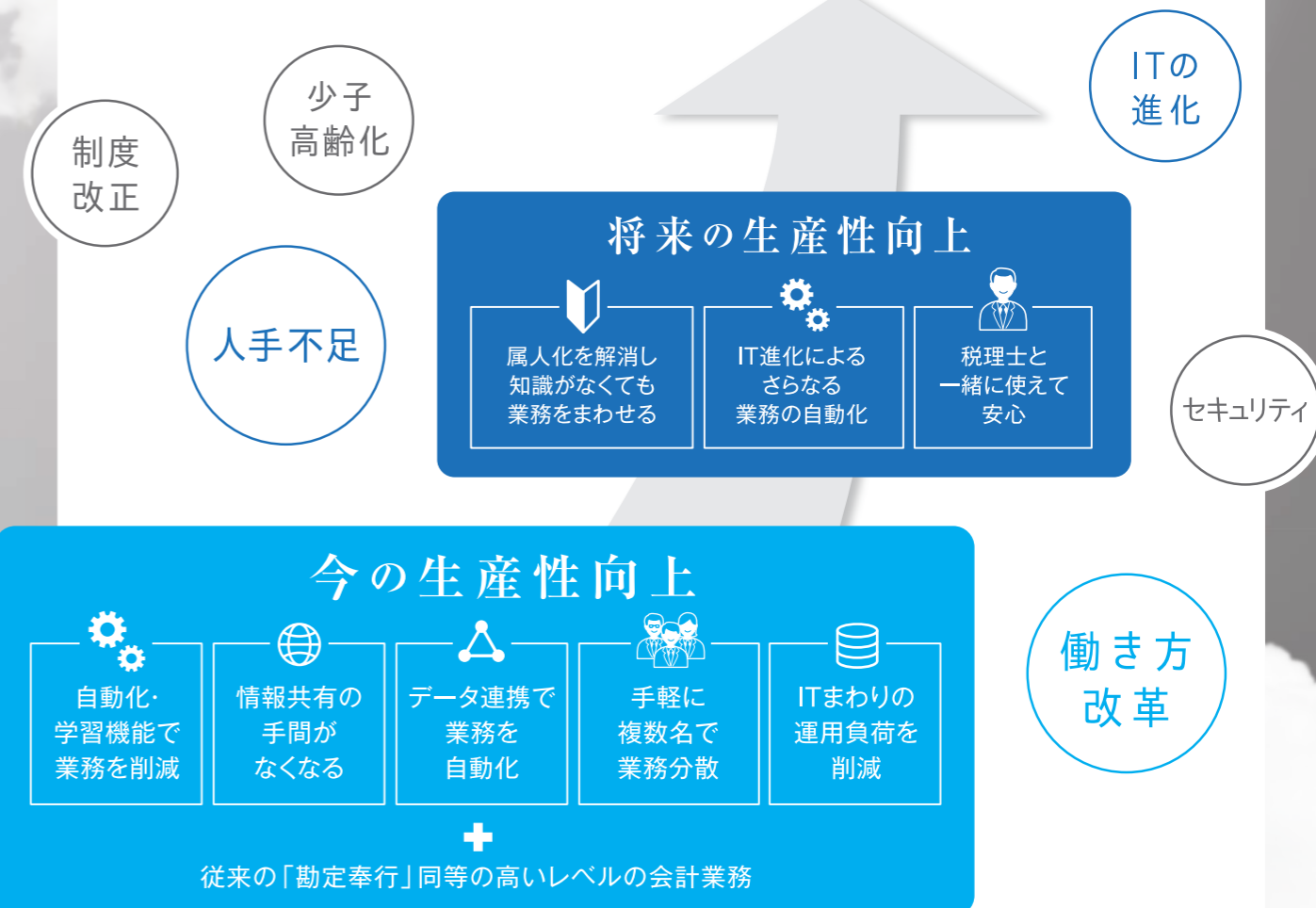
将来の業務にも備えていただける安心を

ご提供することです。



財務会計システム  
勘定奉行クラウド は

## 「今」から「将来」に向けて 生産性を向上し続ける 会計システム



「勘定奉行クラウド」なら、今行っている会計業務をきちんと行いながら  
クラウドならではのテクノロジーを活用して、さらなる生産性向上を実現します。



# 勘定奉行クラウドが叶える3つのこと

日々の業務が  
もっと  
スピーディーに！

税理士と一緒に使えて  
圧倒的に手間が減ります！

データ連携で  
作業時間を  
大幅に削減！

## 1 今と同等の業務を より速く・カンタンに

今利用している会計システム同等の業務をクラウドでも実現。さらに自動化・学習といった先進的な技術によって、使えば使うほど速く・カンタンに業務を行うことができます。

## 2 税理士 とのデータ共有で 生産性 が上がります

会計士・税理士等の専門家とリアルタイムにデータを共有できるため、メール等のデータのやり取りが不要になります。同じ画面を見ながらアドバイスを受けられ、将来の制度改正等にも安心して備えられます。

## 3 様々なデータと連携し、 業務を自動化できます

API※を使って様々なシステムやデバイスと連携することで業務を自動化し、作業時間を大幅に軽減できます。今後も、連携するソリューションを増やし、より広い範囲の業務の自動化を実現します。

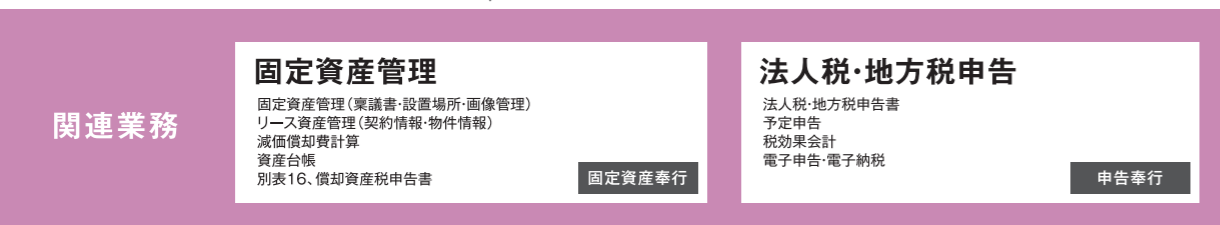
※ Application Programming Interface

# 今までの勘定奉行の機能は搭載した まま、さらに先進的な技術をプラス。

## 1 今と同等の業務をより速く・カンタンに

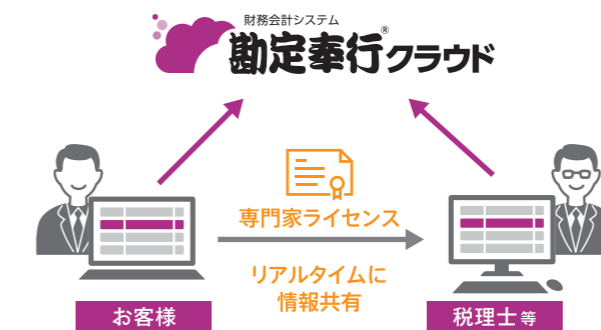
勘定奉行と同等の会計業務ができ、さらに、先進技術で使えば使うほど業務がカンタンになります。

今までの勘定奉行の機能は搭載したままクラウドならではの自動化・学習機能を搭載



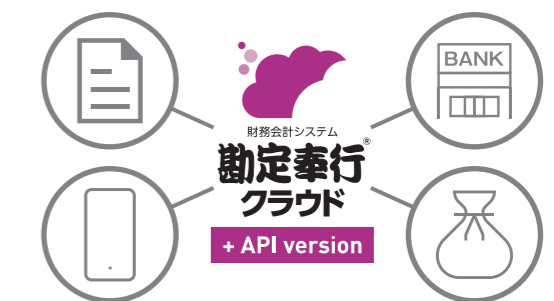
## 2 専門家ライセンスで税理士と一緒に使える P.17

専門家ライセンスを顧問の税理士等に提供することで税理士等がお客様の会計データを参照・入力できるようになります。



## 3 APIでつながり、効率化の範囲がひろがる P.19

APIを活用して様々なシステムやデバイスからデータを自動連携し、仕訳起票を自動化することができます。



### さらに! クラウドだから

#### サーバー不要で運用管理いらず

メンテナンスの手間、保守料等のコストがなくなります。

#### 自動バックアップで手間なくデータ保全

年間250回近くのパックアップ作業が不要に!

#### 手軽にネットワーク化

複数名で業務分担でき、拠点や店舗と一緒に使えます。

#### プログラム自動更新で常に最新

コストや手間をかけずに制度改正に確実に対応できます。

#### いつでもどこでも使える

外出先や自宅など、時間・場所にとらわれず利用できます。

#### セキュリティ対策から解放

セキュリティ対策の手間・コストを削減できます。

#### BCP対策も万全 ※事業継続計画

地震・豪雨などの災害時にも事業を継続することができます。



### 会計システムからデータ移行ができます

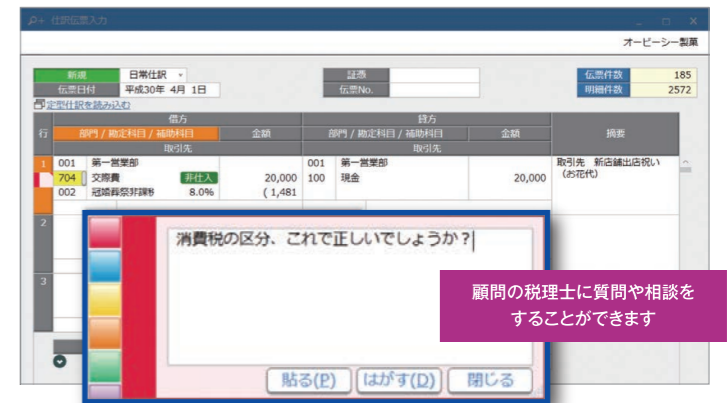
勘定奉行はもちろん、他社会計システムからデータを移行することができますので乗り換えも安心です。

## 取引入力・自動起票

従来からさらに操作性が向上した仕訳伝票入力はもちろん、領収書や金融機関から受信した  
入出金明細データを取り込んで仕訳を自動起票する最先端の自動起票機能も搭載し、  
最適な入力方式で快適に起票いただけます。

## 付箋を使って コミュニケーション

明細ごとに付箋を貼って、税理士や担当者同士でやり取りすることができます。  
付箋は6色、400文字までコメントを入力でき、色ごとに用途を使い分けてコミュニケーションを取ることができます。  
付箋の色や文字で、伝票を検索することも可能です。



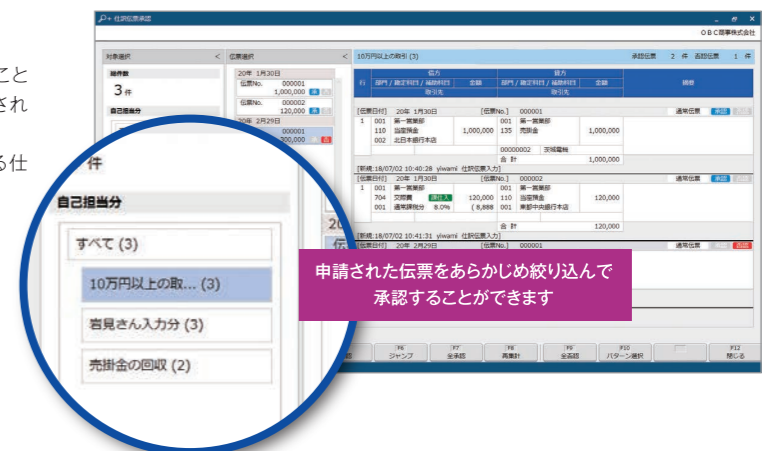
## 従来の勘定奉行から、 さらに使いやすくなった仕訳機能

従来のパッケージで使い慣れた振替伝票形式の入力画面をご用意しています。  
勘定科目や部門は、コードでの入力に加え、名称の入力途中で表示される候補から選択して入力できる  
インデックス入力を可能にし、より早く入力することができます。



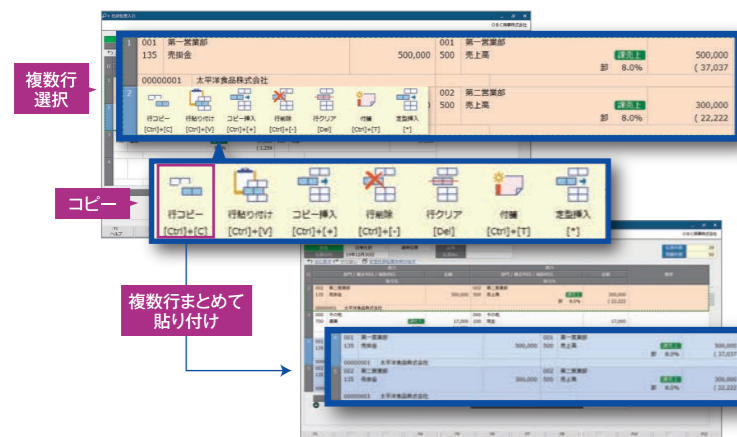
## 承認機能で正確な 取引入力が可能に

担当者が入力した仕訳伝票を上長が承認・否認することができます。未承認の伝票はダッシュボードに表示されるため、すぐに確認することができます。  
また、取引の金額や入力した担当者ごとに承認する仕訳伝票を振り分けて運用することが可能です。



## ショートカットキーを利用して よりスピーディな入力が可能に

Windowsで標準的に利用されているキー操作と同じ感覚で明細のコピー・貼り付けや、操作の取り消しなどが行えます。キーボードのみの操作を可能とすることで、  
入力スピードが格段にはやくなります。



### 利用できるキーボード操作

#### ● 明細行を選択している状態

| キー             | 操作   |
|----------------|------|
| [Ctrl] + [X]キー | 切り取り |
| [Ctrl] + [C]キー | コピー  |
| [Ctrl] + [V]キー | 貼り付け |
| [Delete]キー     | 削除   |

#### ● 項目を入力している状態

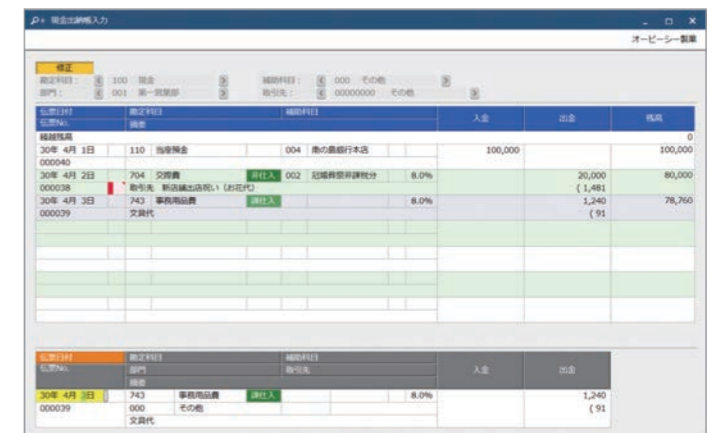
| キー                | 操作             |
|-------------------|----------------|
| [Ctrl] + [Z]キー    | 1つ前の操作に戻す      |
| [Ctrl] + [Y]キー    | 戻した操作を取り消す     |
| [Ctrl] + [↓]キー    | 1つ下の入力済み明細行に移動 |
| [Ctrl] + [End]キー  | 最下行に移動         |
| [Ctrl] + [↑]キー    | 1つ上の入力済み明細行に移動 |
| [Ctrl] + [Home]キー | 最上行に移動         |
| [Ctrl] + [A]キー    | 全選択            |

## 帳簿形式の入力画面も ご用意

経理処理に慣れているお客様のために、帳簿形式の入力画面もご用意しています。

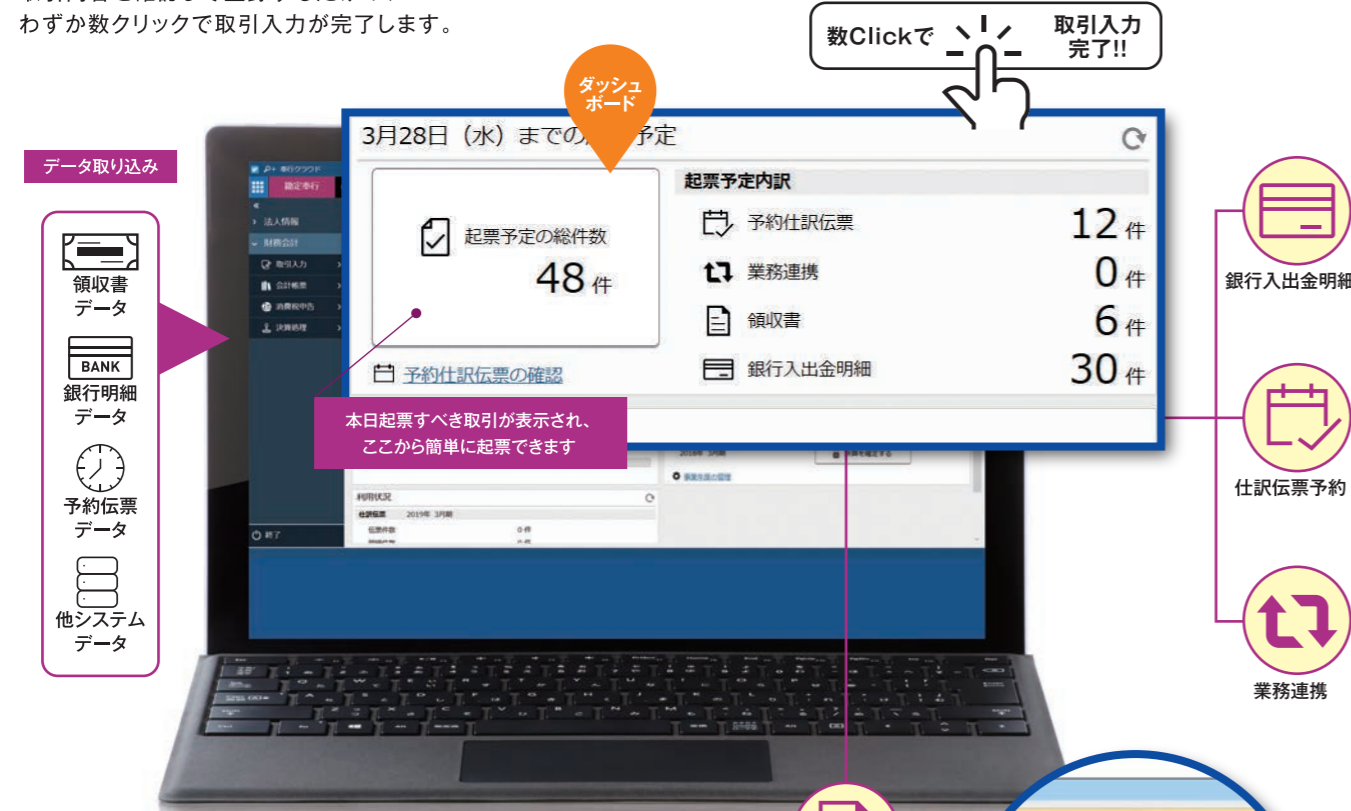
複数の帳簿形式をご用意しています。

- 現金出納帳入力
- 預金出納帳入力
- 売掛帳入力
- 買掛帳入力
- 元帳入力
- 仕訳帳入力



# さらにクラウドならではの 自動化・学習機能により わずか数クリックで取引入力が完了

本日起票予定の伝票が自動的にダッシュボードに表示されます。  
取引内容を確認して登録するだけの、  
わずか数クリックで取引入力が完了します。



## 領収書を学習して 自動起票

取り込んだ領収書を見ながら取引入力が行えます。  
登録した領収書を都度学習し、次回から支払先などの情報をもとに勘定科目等を推測し、仕訳を起票します。

入力の途中で予測変換を表示 特許番号:6021558

文字を入力し始めると、過去に登録した支払先から判断して、入力候補を自動的に表示します。

支払先 OBC電鉄

予測変換

## 電子帳簿保存法(スキャナ保存制度)に対応 タイムスタンプを自動付与!

伝票登録時にタイムスタンプが自動で付与されるため、手間なくかんたんに電子化を実現できます。画像ファイルをアップロードする際、スキャナ保存の要件となる「解像度」や「階調」を自動でチェックし、制度要件を満たしているファイルだけを登録できます。

\*1 出願番号：2017-132522

## クラウドなのに オフラインでも取引入力が可能!

勘定奉行クラウドでは、オフラインでも仕訳伝票を登録することができます。オフラインの間に登録された仕訳伝票は、インターネット接続時に自動的にクラウドにアップロードされます。一時的にインターネットの接続が切れても、滞りなく日々の業務を継続することができます。

※仕訳伝票以外のオフライン機能も今後提供予定

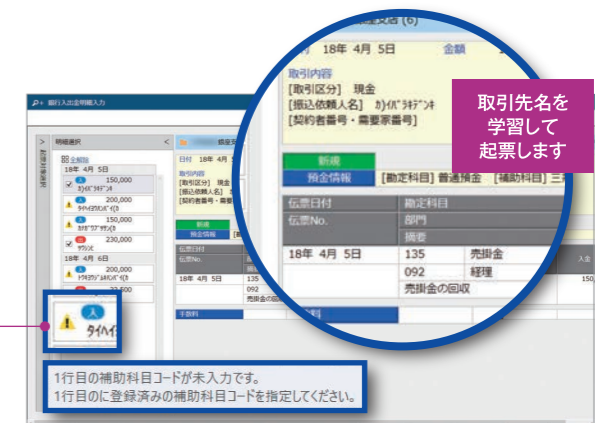
\*2 出願番号：2016-244312

## 入出金データから 自動起票

金融機関から受信した入出金明細データを取り込み、自動起票します。FBデータの取り込みはもちろん、インターネットバンキングのデータを自動的に取得し、手間なくスムーズな起票が可能になります。

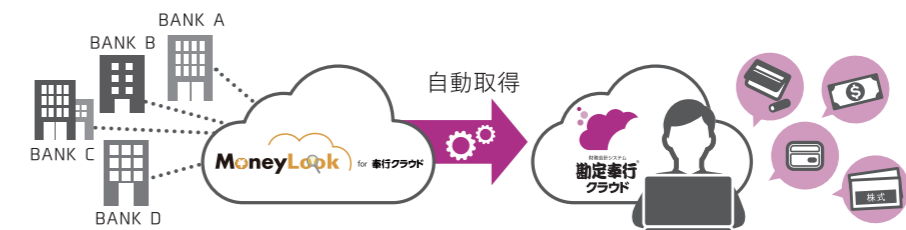
\*3 出願番号:2016-076258

不足している情報を判断して表示します



## 約1,200の金融機関と自動連携し、 最大約50%の伝票入力を削減!

「MoneyLook for 奉行クラウド」を活用することで、国内ほぼすべてのインターネットバンキング等と自動連携し、入出金伝票の起票を自動化することができます。  
複数の口座情報を一元管理でき、各金融機関のサービスにログインする手間も一切不要です。  
※本機能をご利用いただく場合、別途Money Look for 奉行をご契約いただく必要があります。



## 定期的な取引を 漏れなく起票

毎月定期的に発生する地代家賃や通信費、リース支払等の取引をあらかじめスケジュール登録し、自動起票することができます。予約日にメッセージが表示されるため、起票漏れも防止できます。



## データ連携で 二重入力が不要に

奉行シリーズをはじめ、あらゆる他システムと連携し、仕訳を起票することができます。システム間の二重入力をなくし、手入力によるミスも防止できます。



## 機能紹介

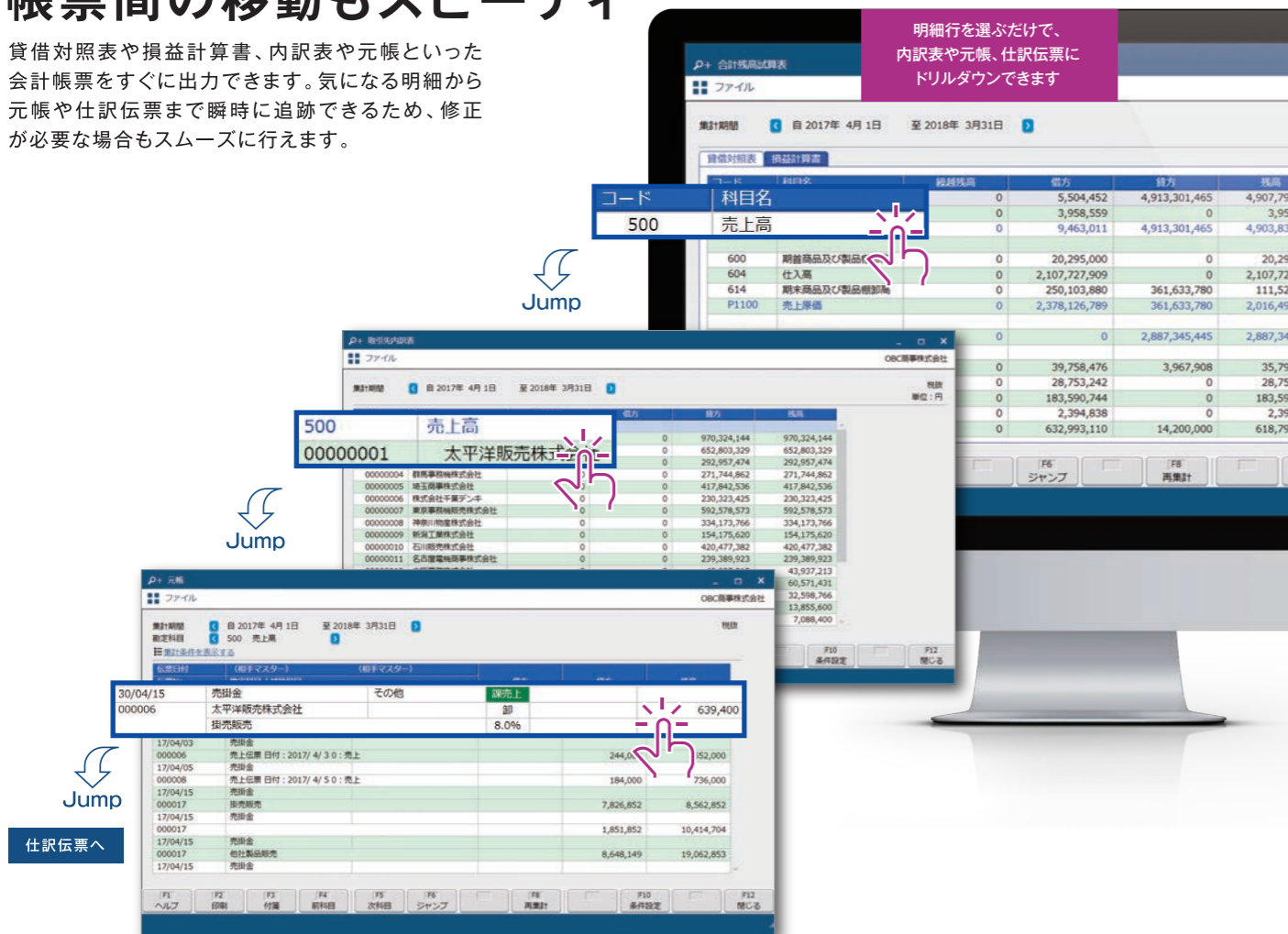


## 帳票作成・分析

元帳や試算表など、日々の会計帳票はもちろん、柔軟な切り口で経営状況をリアルタイムで見える化できます。

## 元帳・試算表をすぐに出力 帳票間の移動もスピーディ

貸借対照表や損益計算書、内訳表や元帳といった会計帳票をすぐに出力できます。気になる明細から元帳や仕訳伝票まで瞬時に追跡できるため、修正が必要な場合もスムーズに行えます。



## 集計条件を ボタンで切り替え

集計期間や勘定科目・部門など、画面を開いたまま  
集計条件をボタンで切り替えることができます。

集計期間 自 平成 30年 4月 1日 至 平成 31年 3月31日  
勘定科目 500 売上高  
部門 001 第一営業部

## 高速処理を実現する テクノロジーを採用

高パフォーマンスを実現するSQLデータベースを採用しています。また、Windows Presentation Foundation (WPF)の採用により、高度な操作性と使いやすさを実現しています。

**Check!**

## 部門や取引先を軸にかんたん集計

部門・補助科目・取引先・摘要別に試算表を集計し、出力することができます。部門ごとに売上状況を把握するなど、様々な視点で活用できます。

- 出力可能帳票
- 部門集計表
  - 補助科目集計表
  - 取引先集計表
  - 摘要集計表



## 実績推移や昨年対比で 多角的に分析

月別の推移や昨年対比など、マネジメント視点で会計数値を分析することができます。部門や取引先を活用することで、より細かな数値の分析が可能です。

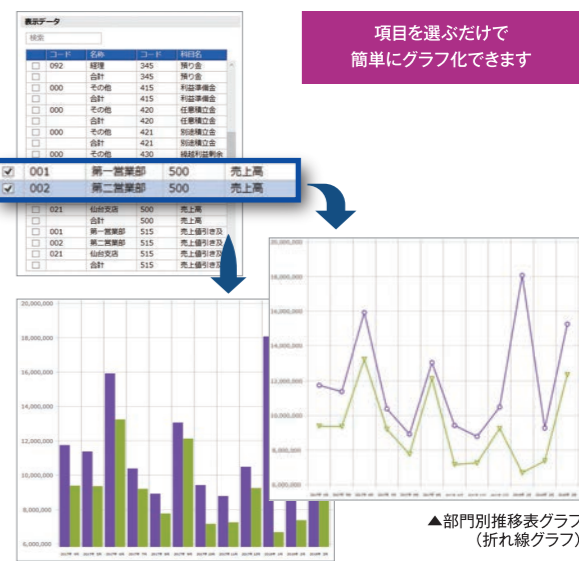


### ▲部門別対比表

## ワンクリックで グラフ化

Bシステム以上

棒グラフや折れ線グラフなど、分析帳票をワンクリックでグラフ化できます。出力したい項目にチェックを入れるだけで、自動的にグラフ化でき、視覚的な分析が可能です。



▲部門別推移表グラフ(棒グラフ)

## 内訳までわかる資金繰り表で 資金不足を未然に防止

投資の判断や資金調達などの目安として、資金の過不足を瞬時に把握できます。資金繰り項目それぞれの内訳まで表示できるため、勘定科目単位で資金の流れを確認できます。





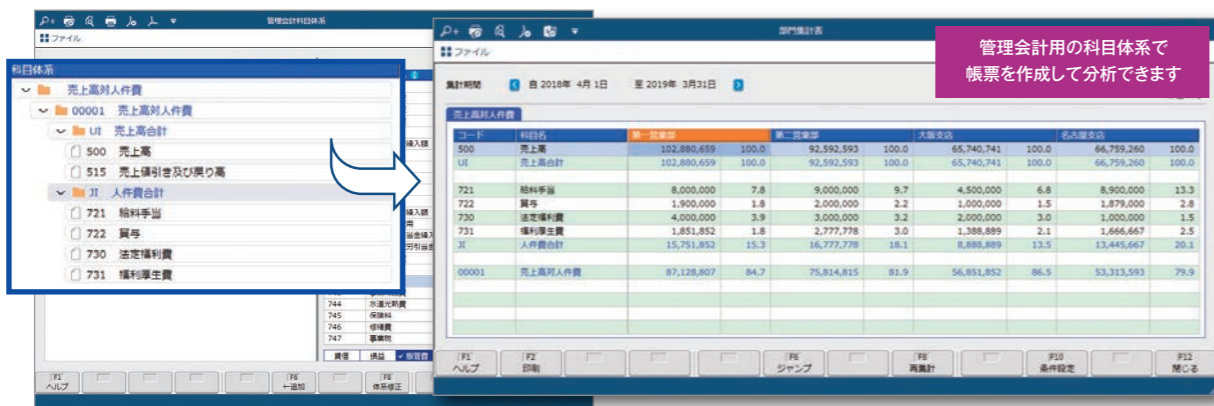
## 管理会計

本格的な管理会計機能を網羅し、企業独自の視点で分析することができます。クラウドならではのリアルタイム性により、迅速な経営判断が可能になります。

## 本格的な管理会計をクラウドで実現 柔軟な切り口で経営状況を見える化

制度会計用とは別に、管理会計のための科目体系や部門体系を管理でき、企業独自の視点で分析することが可能です。クラウドなので、日々の経営状況を管理会計レベルでリアルタイムに把握することができ、さらに税理士等の専門家とデータを共有して随時支援を仰ぐこともできるため、迅速な経営判断が可能になります。

※管理会計部門は2019年以降 提供開始予定



Sシステム

## 部門実績の配賦をワンクリックで行い、 手間をかけずに部門別の損益を把握

部門の人数や売上実績など様々な配賦基準に基づき、部門共通費を配賦できます。配賦伝票は、会計伝票と区別して管理でき、帳票を出力するときに配賦伝票を加味するか・しないかを選択できます。

Sシステム



## 将来の資金予測を 正確に\*

日繰り表や資金繰シミュレーションが可能です。また、債権債務情報を連携し、将来の資金予測も正確に把握できます。

※2019年以降 提供開始予定

## 企業を支える 経営分析\*

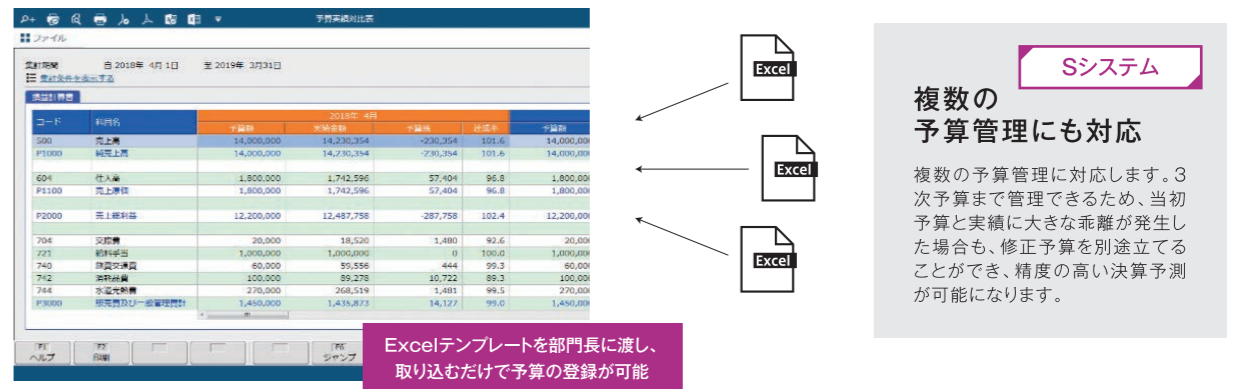
経営戦略を立てる指標として、経営分析や損益分岐点分析が可能です。ROAやROEといった利益率や回転率、過去実績との比較やシミュレーションが可能です。

※2019年以降 提供開始予定

## Excelの取り込みで予算実績対比もらくらく

Bシステム以上

勘定奉行クラウドから予算を登録するためのExcelテンプレートが出力でき、取り込むだけで予算の登録ができます。実績との比較もワンクリックで出力でき、予算に対する実績把握が容易になります。



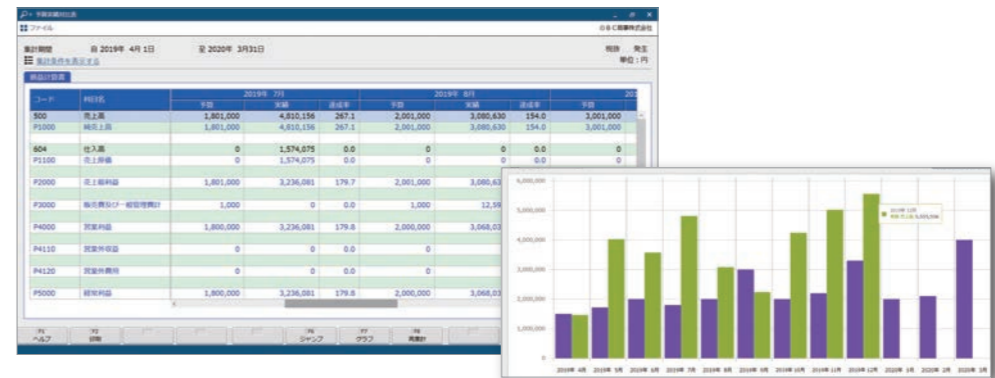
複数の  
予算管理にも対応

複数の予算管理に対応します。3次予算まで管理できるため、当初予算と実績に大きな乖離が発生した場合も、修正予算を別途立てることができ、精度の高い決算予測が可能になります。

## 予算実績対比表をワンクリックでグラフ化

Bシステム以上

予算と実績の対比を数字として出力することはもちろん、ワンクリックでグラフ化することが可能です。



## 自社独自の帳票をワンクリックで出力\*

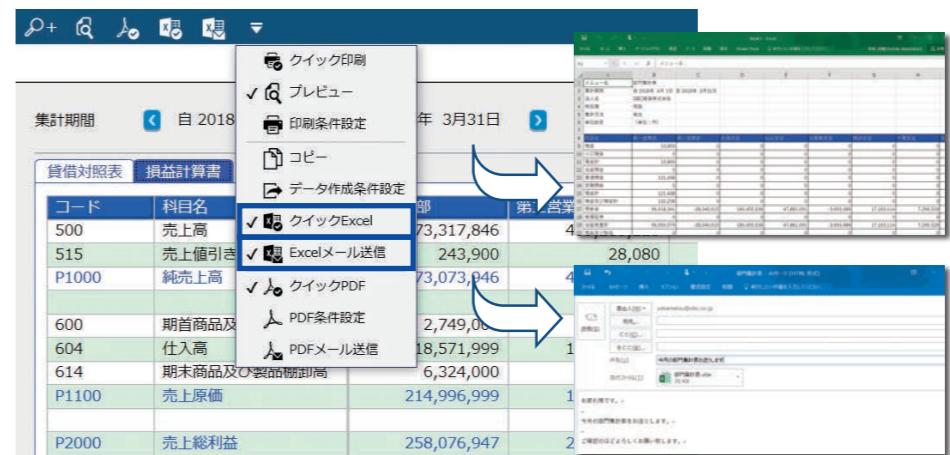
拡張アセンブリ  
(オリジナル帳票作成)

行・列項目を自由に設計したり、非会計情報を加味したり、企業独自の視点をプラスした帳票をかんたんに作成できます。経営意思決定に欠かせない管理会計帳票を、いつでも出力することができます。

※2019年以降 提供開始予定

## Excel出力・メール共有もボタンひとつで

Microsoft Officeとシームレスに連携し、画面表示した帳票をボタンひとつでExcel等に出力できます。出力ファイルを直接メールに添付して送信することもでき、情報共有にかかる手間を省きます。



クイック機能一覧

- PDF出力
- Excel出力
- ビットマップ出力
- メール送信
- クイック印刷
- コピー
- 印刷条件設定 など

※利用できるクイックコマンドはメニューにより異なります。

## 決算・消費税申告／納税

決算や消費税申告時に必要な書類を瞬時に作成できます。

電子申告・電子納税にも対応し、忙しい決算業務をスムーズに完了できます。

## 決算報告書の作成から申告まで瞬時に完了

### 決算報告書

勘定式・報告式・二期間比較といった書式を選んで決算報告書を作成できます。帳票タイトルやレイアウトの変更も可能です。

▼勘定式

▼報告式

▼二期間比較

#### 出力可能帳票

- 貸借対照表
- 販売費および一般管理費明細書
- 損益計算書
- 株主資本等変動計算書
- 製造原価報告書
- 個別注記表

### 消費税申告書

そのまま税務署へ提出できる消費税申告書を作成できます。提出用のOCR用紙への印刷はもちろん、白紙用紙への印刷も可能です。

▼消費税申告書

▼付表2

## 電子申告／電子納税で 手間を削減

法人税申告の際に添付する電子申告用の財務諸表データ（XBRL形式）の作成や、消費税申告の電子申告に対応しています。社内にいながら納税まで完結でき、申告業務の手間を大きく削減できます。

※法人税の電子申告は、2019年以降 提供開始予定

### 2020年度から 電子申告が義務化！

2020年度から資本金1億円超などの大手企業を対象に、法人税・地方法人税・消費税の電子申告が義務化されることになりました。災害などでインターネットが利用できない場合などを除き、対象企業は対応が必須となります。

## キャッシュ・フロー計算書

資金の流れを把握するキャッシュ・フロー計算書を自動作成します。各項目から科目ごとの内訳表へジャンプでき、簡単に追跡・確認ができます。

## 充実の消費税管理資料で チェックもスムーズ

科目別課税対象額集計表や消費税区分明細表など、管理資料も充実しています。管理資料から仕訳伝票までドリルダウンでき、申告前のチェックもスムーズに行えます。

▼科目別課税対象額集計表

勘定科目・補助科目ごとに  
課税／非課税取引額や消費税額を確認できます

## 内訳書・概況書

拡張サンプル  
(内訳概況書)

会計情報をもとに勘定科目内訳明細書を自動作成できます。また、法人税申告に必要な法人事業概況説明書や会社事業概況書を作成することも可能です。

※2019年以降 提供開始予定

## 月次や四半期ごとにデータをロックでき、 意図しない入力を制限

任意の日付でデータをロックし、指定日以前のデータ入力・修正・削除を禁止することができます。

確定したデータを誤入力から守ることはもちろん、利用者ごとにロックできるため、担当者が入力を終えた後、管理者や税理士等がチェック・修正を行う間、制限をかけるといった運用が可能です。

仕訳伝票のロック

仕訳伝票をロックする  
～2018年 5月31日

お知らせ  
2018年 4月30日まで ロック済み

設定の変更 利用者のロック

設定の変更

お知らせ  
仕訳伝票をロックする期間をダッシュボードにお知らせします。

仕訳伝票のロック期間

0 月次  
1 年度末  
2 中間決算と年度末  
3 四半期ごと  
4 月次

月次や四半期ごとなど、  
企業の運用に合わせた締め処理が可能

登録(E) 閉じる(C)

## 決算の確定、翌年度への 繰り越しもかんたん

事業年度ごとに決算の確定や期末の繰越処理をワンクリックで行えます。決算確定後、修正しなければならない伝票があった場合も、確定処理を取り消すことができるため安心です。

事業年度

第1期：2019年 3月期 (2018年 4月 1日～2019年 3月 31日)

第2期：2020年 3月期 (2019年 4月 1日～2020年 3月 31日)

新しい年度 (第3期) を開始する

利用記録履歴

記録日時 2018/09/17 14:35:58

記録者 ykamatsumi

記録内容 期末決算

## 主な出力帳票一覧

財務会計に必要な帳票はもちろん、管理会計で求められる分析資料など、出力できる資料も充実しています。

- 仕訳伝票
- 仕訳帳
- 元帳
- 日計表
- 合計残高試算表
- 科目別内訳表
- 部門内訳表
- 補助科目内訳表
- 取引先内訳表
- 部門集計表
- 補助科目集計表
- 取引先集計表
- 摘要集計表
- 推移表
- 対比表
- 資金繰り表
- 予算実績対比表
- 決算報告書 (勘定式)
- 決算報告書 (報告式)
- 決算報告書 株主資本等変動計算書
- 決算報告書 個別注記表
- 消費税申告書・付表5 (簡易課税)
- 消費税申告書・付表2 (原則課税)
- 消費税計算書
- キャッシュ・フロー精算表
- 科目別課税対象額集計表
- 科目別消費税区分集計表
- 消費税区分明細表

出力帳票サンプルは、WEBでご確認いただけます URL <https://www.obc.co.jp/bczs>

決算報告書 (報告式)

決算報告書 株主資本等変動計算書

決算報告書 個別注記表

消費税申告書・付表5 (簡易課税)

消費税申告書・付表2 (原則課税)

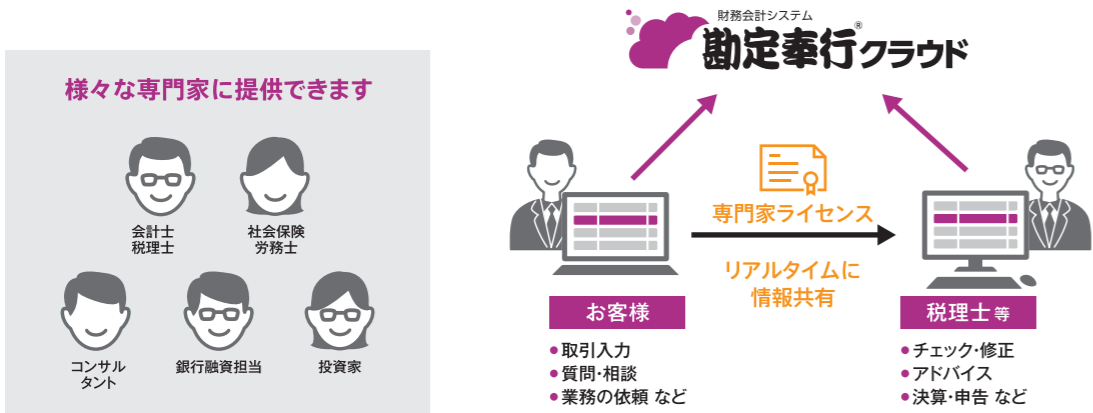
消費税計算書

## 「専門家ライセンス」で税理士と一緒に使える

勘定奉行クラウドには、顧問の税理士などの専門家に提供できる

「専門家ライセンス」が1ライセンス無償で付属しています。

専門家にライセンスを提供することで、税理士も勘定奉行クラウドを利用できるようになり、お客様のデータをすぐに共有できます。

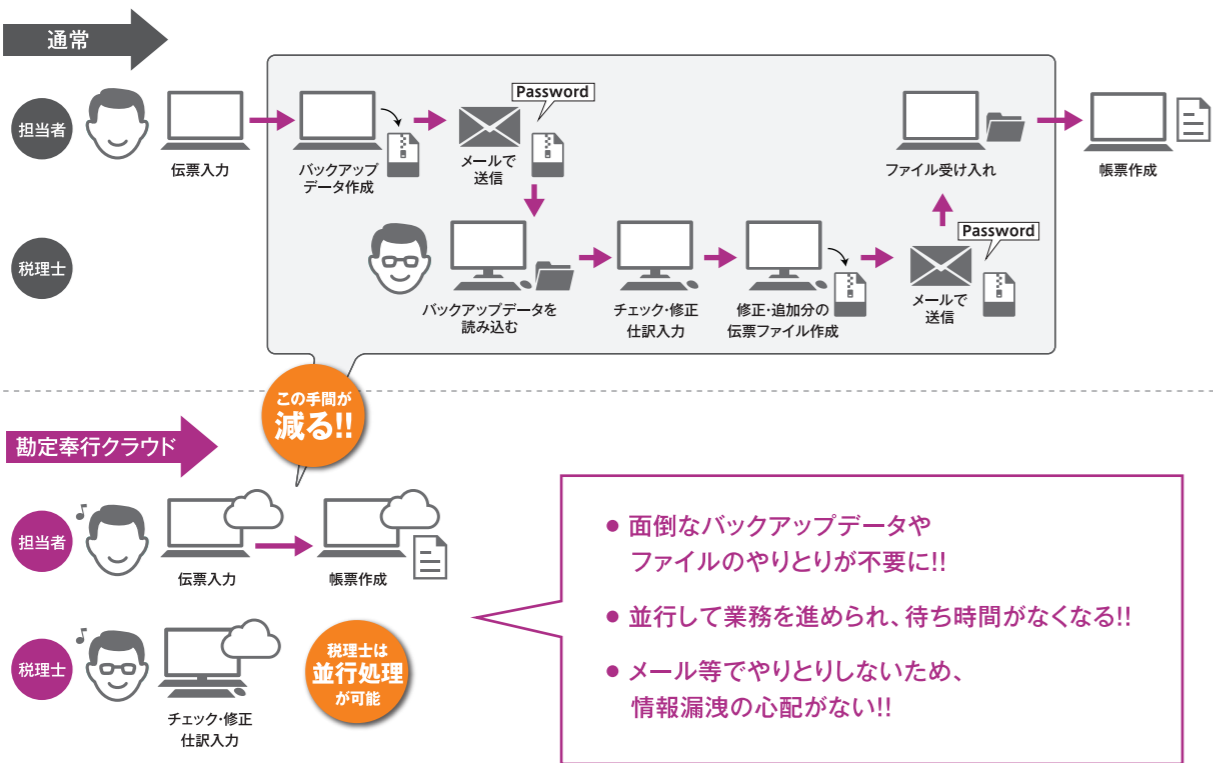


## 月次締めの手間が減り、業務をスピード化

リアルタイムに会計データを共有できるため、

バックアップデータや仕訳データのやり取りが不要になります。

また、担当者・税理士が並行して処理を進められるため、お互いの処理を待つ時間もなくなり、月次締め処理が大幅にスピードアップします。



中堅・中小企業にとって  
業務のクラウド化は  
新しいチャンスです

アタックス税理士法人  
クラウド推進室 室長  
公認会計士 税理士

丹羽亮介氏

アタックス税理士法人にて、クラウドを中心にITテクノロジーを研究/開発しつつ、顧問先企業のクラウドツール全般の導入支援、システムを絡めた業務改善に従事している。

### 業務のクラウド化は、「生産性の向上」と「業務工数の削減」という課題を同時に解決する。

クラウド化には、大きく3つのメリットがあると考えます。1つ目は「リアルタイム化」です。これは同時に複数の仕事が並行処理でき、その結果がすぐに反映されることです。2つ目は「自動化」です。多くのクラウドツールは学習機能を有しており、一度覚えた処理を二度目から推定してくれます。そのため使えば使うほど処理が速くなる特性があります。そして3つ目は「データ連携」です。クラウドの場合、API<sup>※1</sup>を使って比較的容易に他システムとデータ連携を行うことができ、それによってその会社にあった柔軟なシステムを構築することが可能です。

今日、中堅・中小企業は「生産性の向上」と「業務工数の削減」という相反する課題を同時に実現することが求められています。大企業であれば、AI<sup>※2</sup>やRPA<sup>※3</sup>などを駆使して課題を解決できても、中堅・中小企業はそうはいきません。そのため、こうしたクラウドのメリットをフル活用すべきだと考えます。例えば、クラウド会計を導入し、他システム連携や分散処理、学習機能などを使えば「生産性の向上」と「業務工数の削減」という課題を同時に解決することができると思います。

### クラウドを選ぶ企業は増えている。 導入効果を得るためには、業務変革も必要に。

年々、引き合いが多くなってきています。しかし一方で、「クラウド会計を入れれば全く人がいらなくなる」など、過度の期待を抱いたり、逆に「セキュリティが心配で情報流出してしまうのでは」とまったく評価していない企業もあります。ぜひ、クラウドに対して正しい知識と情報を得て評価いただければと思います。

また、お客様にご理解いただきたいのは、クラウドツールの導入には「ツール代以外のコストもかかる」ということです。既存の会計ソフトをクラウドに置き換えるだけではあまり意味がありません。これを機に曖昧になっている業務ルールを明確にすることや、前工程にある情報を整理することでクラウド会計のメリットを最大限に活かすことができます。業務変革に伴う人的コストを負担することによって、はじめてコストを上回る導入効果が得られるとご理解いただきたいです。

### クラウド会計を選ぶポイントは、 企業の実情や業務にフィットすること。

我々も様々なクラウド会計を評価・導入してきましたが、従来の会計システムと比較すると、とても斬新な機能を有します。そのため、会計知識が十分でない新興企業等にとっては、入力が少なく使いやすく感じてもらえるケースがある一方で、既に自計化していて十分な会計知識のある企業にとっては、仕訳作成や修正、チェック時に煩わしさを感じられるケースもありました。料金や先進的な機能に目が行きがちですが、企業の実情に応じて業務にフィットするクラウド会計を選ぶことが、とても重要だと思います。

### 「奉行クラウド」は、既に会計システムを利用しており、 会計知識を有する企業に合っている。

正直、OBCの奉行クラウドの会計が出ることを心待ちにしていました(笑)初めて、勘定奉行クラウドを見た時、「とても洗練されている」という印象を持ちました。勘定奉行がこれまでの歴史の中で培った「会計システムとしての使いやすさやスピード」を備えつつ、先端技術を駆使してクラウド会計のメリットをパワーアップして両立していると思いました。例えば、クラウド会計のメリットである予定仕訳の自動化においては、カレンダー形式のわかりやすいUIのため、誰でも直感的に利用できます。また、領収書等から起票する機能においては、交通費・会議費などフォルダを分けて証憑を管理できるようになっており、ユーザーの使いやすさを考えているなと感じました。

奉行クラウドは、既に会計システムを使っており一定の会計知識を有する企業にとって非常に使いやすく受け入れられやすいと思います。

### 今後、多くのシステムやサービスとつながり、 中堅・中小企業の業務を楽に！

まずは、コンセプトにもある「つながる・ひろがる API」です。基本的に1つのシステムで業務に完全にフィットすることはありません。様々なシステムやサービスと組み合わせるため、それらと広く連携できるAPIが重要となります。奉行クラウドはその中心になる可能性が高いので、多くのシステムやサービスとAPIでつながってほしいと思います。

もうひとつは「奉行クラウドEdge」シリーズの成長です。中堅・中小企業には、まだまだ効率化できる業務領域がたくさん存在します。クラウドのテクノロジーを使って、中堅・中小企業の業務を楽にするサービスを今後も次々とリリースしていただけることを期待しています。

Check!

これから会計システムをクラウド化する企業が見極めるべき **3つの選定ポイント**

1

自社の実情や業務に  
フィットするサービスで  
あること

2

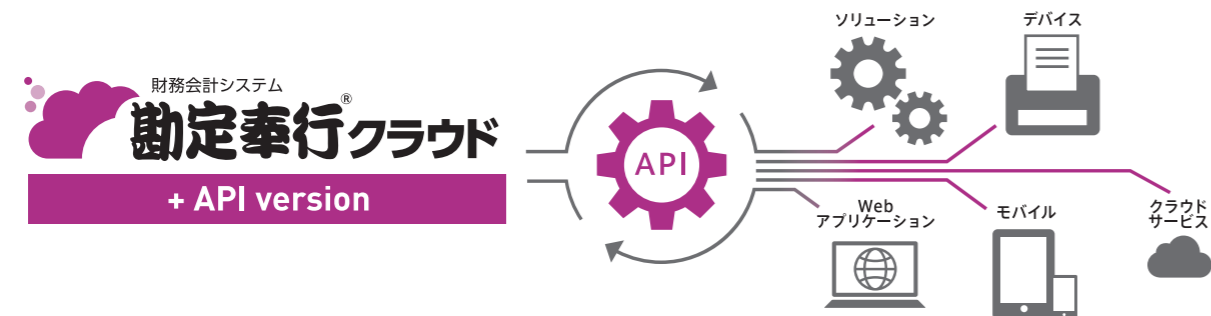
会計システムとしての基本性能を  
備えつつ、クラウド特有の  
先端技術を両立していること

3

様々なシステム・サービスと  
つながる・ひろがるサービスで  
あること

# あらゆるシステムと自動で連携し より生産性の高い会計業務を実現します

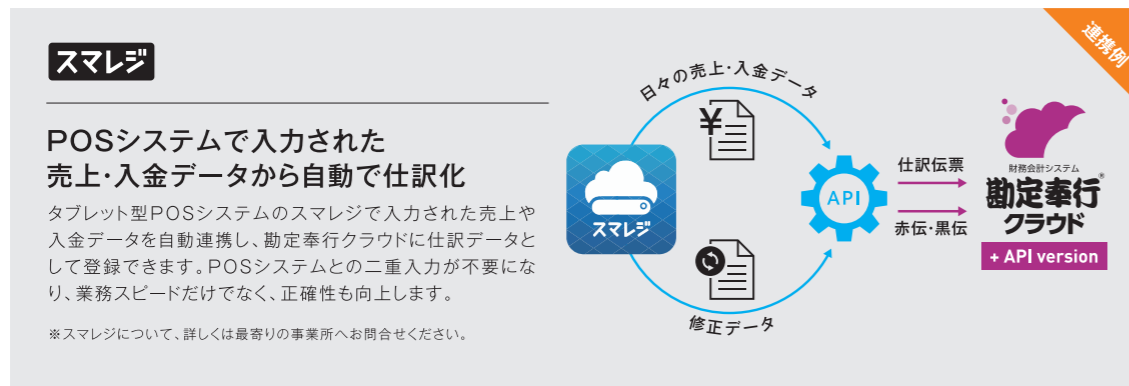
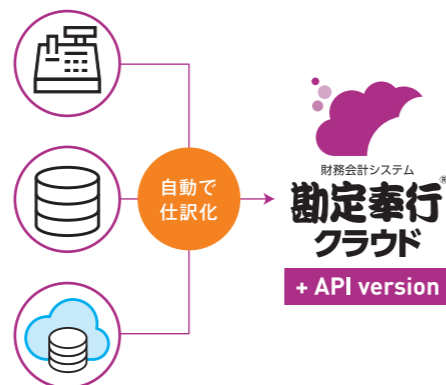
API(Application Programming Interface)による連携で、あらゆるシステムから仕訳のもととなるデータを自動で連携し、仕訳化することができます。



—APIをご利用いただく場合は、「勘定奉行クラウド API version」をご利用ください—

## つながることで会計業務の生産性をさらに向上

- POSシステムから売上や入金データをすぐに確認**  
 店舗でPOSシステムに登録された売上や入金データを自動連携し、本場でリアルタイムで情報を確認できます。
- 自社の基幹システムと連携し、二重入力を削減**  
 基幹システムに登録された仕訳のもととなる情報から自動で仕訳化できるため、二重入力が必要になります。
- 経費精算システムとつなげて、CSVの取り込みが不要に**  
 従業員からの申請データが承認されれば自動で勘定奉行に取り込まれるため、CSVデータの加工や取込作業が一切不要になります。



## ご利用料金 (税抜)

1ライセンス 年額 **165,000円**～ (月額 **13,750円**～)

※上記は勘定奉行クラウド i Aシステム API version 1ライセンスでご利用いただく場合の年間利用料です。料金の詳細についてはお問い合わせください。  
 ※月額利用料は参考です。ご利用料金は年払いとなります。  
 ※初期費用として別途5万円が必要です。ただし、勘定奉行10をご利用のお客様でOMSS LLS(Long Lifecycle Support)にご加入いただいている場合、初期費用はかかりません。  
 ※API versionの連携システムについて、詳しくはお問い合わせください。

# 基本システム構成と選び方

機能性やクラウドリソースに応じて、企業に合ったシステムを選択できます。



## 基本システム

|    |  |
|----|--|
| iS | <b>【管理会計要件に対応】</b><br>部門別損益把握(費用の配賦)、比較予算<br>伝票区分で集計、自由な科目体系・部門体系で出力<br>経営分析シミュレーション※              |
| iB | <b>【多角的な分析が可能】</b><br>予算実績対比表、損益分岐点分析、経営分析※<br>部門グループ  |
| iA | <b>【複数名の利用に対応】</b><br>利用者登録、メニュー権限、帳票パターン、予約伝票登録<br>仕訳伝票の申請・承認<br><b>【集計資料の強化】</b><br>キャッシュ・フロー計算書 |
| J  | <b>【基本機能】</b><br>仕訳伝票入力、帳簿入力、入出金明細取込<br>領収書入力、会計帳票、決算報告書、資金繰り表<br>消費税申告書、電子申告                      |

※2019年以降 提供開始予定

## 主なスペック

|         |           |
|---------|-----------|
| ■ コード桁数 |           |
| 勘定科目    | 英数3～10桁   |
| 補助科目    | 英数1～10桁   |
| 科目区分    | 英数5～10桁   |
| 部門      | 英数カナ1～15桁 |
| 部門グループ  | 英数カナ1～15桁 |
| 取引先     | 英数カナ1～20桁 |

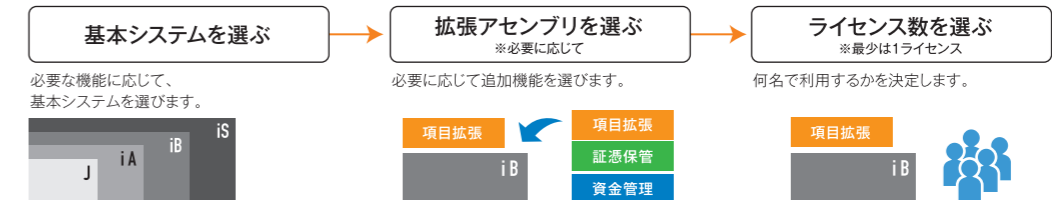
詳しくはWebをご覧ください。▶ <https://www.obc.co.jp/bczsp>

## クラウドリソース

コンピューティング(CPU・メモリ)・データ・ストレージ・ネットワークなどのクラウドリソースを、基本システムに応じてご提供します。いずれの基本システムにおいても、通常**7年間**ご利用いただける十分なリソース※をご用意しています。お客様のご利用状況に応じて、ご利用いただける期間は異なります。

※基本システムによって登録可能な仕訳明細件数が異なります。基本システムは、いつでもアップグレードいただけます。※600,000明細以上の仕訳明細件数を保持する場合は、iSシステムに50,000明細単位(年額60,000円)で拡張いただけます。  
 ※最大登録件数は、1,000,000明細となります。※1年あたりの仕訳明細件数が143,000明細を超えるお客様は、弊社営業担当までお問い合わせください。

## 選び方



**Point** 導入後でも、システムアップやライセンス追加は、いつでも簡単に行うことができます。企業の変化・成長に合わせて最適なシステム構成で使い続けていただけます。

小規模企業向け

財務会計システム  
**勘定奉行クラウド J**

勘定奉行の標準機能や操作性はそのままに、コストを抑えてご利用いただけるコンパクトモデルです。

シンプルだけど充実の機能性

かんたんで使いやすい

手軽に使える低コスト

コンパクト  
 だけど

● 世界トップレベルのセキュリティで安心・安全!  
 ● 企業の成長に合わせてグレードアップ可能!  
 ● 充実のサポート体制で安心!

1ライセンス  
 モデル

年額 **96,000円**(税抜) (月額 **8,000円**(税抜))

※初期費用として別途5万円が必要です。ただし、勘定奉行10をご利用のお客様でOMSS LLS(Long Lifecycle Support)にご加入いただいている場合、初期費用はかかりません。※月額利用料は参考です。ご利用料金は年払いとなります。

勘定奉行クラウドJの詳細は、Webをご覧ください。 URL <https://www.obc.co.jp/bczj>

・勘定奉行クラウドJは、1ライセンスモデルです。2名以上でご利用の場合は、勘定奉行クラウドiにグレードアップが必要です。  
 ・取引額(期間内の取引発生金額)の合計が10億円を超える場合はご利用いただけません。10億円を超えた場合は帳票ではアスタリスク(\*)マークで表示されます。

## 将来にわたり安心

これから先に起こる様々な変化に対応し、安心して使い続けられます。



### あらゆる環境変化に対応

#### 消費税10%改正・軽減税率への対応

流動的に変化し、長期にわたって継続する消費税改正への対応をお約束します。  
プログラムの自動アップデートで手間なく、コストの負担なく安心して対応できます。



#### 税率自動判定

##### 仕訳伝票を起票する あらゆるシーンで 起票ミスを防ぎます

仕訳伝票の登録・修正、外部システムからのデータ受入れ時など、様々なシーンで施行日を基準に消費税率を自動判定し、消費税の計上ミスを防ぎます。

#### 軽減税率対応

##### 軽減税率に関わる仕訳を 迷わず起票でき、 チェック作業も効率化します

勘定科目や補助科目ごとに税率種別を初期表示し、さらに混在する複数の税率をスムーズにチェックする機能も搭載します。

#### 帳票出力・インボイス対応

##### 帳票の税率表示でチェックを効率化 免税事業者による課税仕入の 別管理にも対応できます

元帳や仕訳リストでは、消費税率を出力でき、効率良くチェックを行います。また、課税事業者と免税事業者の分けした管理も可能です。

#### 電子帳簿保存法への対応

消費税改正をはじめ、流動的に変化し、継続する制度改正の対応をお約束します。プログラムの無償アップデートで、手間なく・コスト負担なく安心して対応できます。

#### 業務の変化

奉行シリーズをはじめ、他のソリューションやサービスとつながるから、自社の業務の変化に合わせて、必要な業務を選んでフィットさせながら運用いただけます。

#### ITの変化・新しい技術への対応

業務処理の自動化や書類の電子化により、さらなる生産性向上を実現します。また、金融システムと連携し、AI・ビッグデータなどの新しい技術を活用した新しいサービス（Fintech）など、常に最先端のサービスを受けることができ、快適な業務を行います。

### 万全のサポートで安心

奉行クラウドをご利用のお客様は、メンバーシップサービスであるOMSS（OBC Membership Support & Service）の会員様として、最新プログラムのご提供や操作・運用方法に関するお問い合わせ・サポートなど、充実したサービスを受けることができます。

#### ☑ 充実のサポートサービス

業務に精通した専任のオペレーターが、リモートサポートでお客様の業務をサポートいたします。インターネットを利用してお客様の画面を参照し、同じ画面を見ながら電話で操作をご案内します。

#### ☑ プログラムメンテナンス

制度改正対応や最新のITへの対応、機能強化も随時行い、常に最新の環境でご利用いただけますので、将来にわたり安心してご利用いただけます。



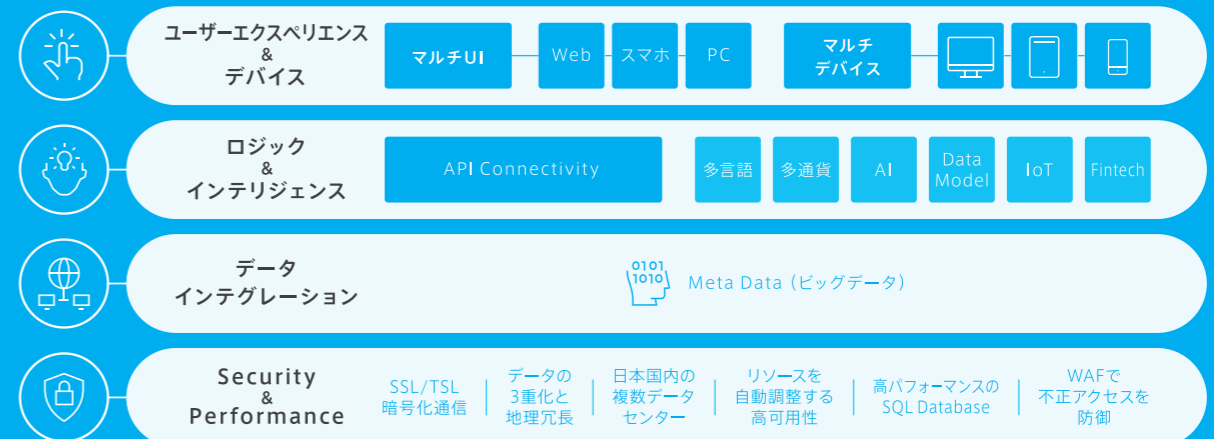
※24時間受付していますが、17時以降に受け付けたものは、翌営業日以降の回答となります。

世界トップレベルのセキュリティで、  
すべての業務とつながるひろがる

## 業務プラットフォーム「奉行クラウド」

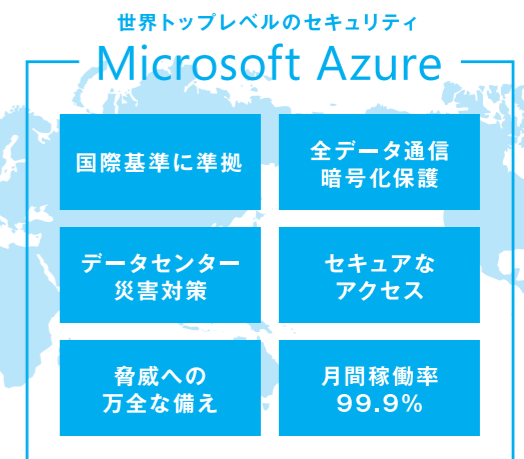


### 100% マイクロソフトテクノロジー / Microsoft Azure



## 世界トップレベルのセキュリティで 安心してお使いいただけます

奉行クラウドは、世界トップレベルのセキュリティを誇るマイクロソフト社の「Microsoft Azure」を採用しています。  
Microsoft Azureは、あらゆる側面から最新のセキュリティ対策を考慮しており、Microsoft Azureで運用することでお客様の大切なデータを守り、安心で安定した業務環境を提供しています。



### OBCでは、現在、SOC報告書(SOC1 Type2※1、SOC2 Type2※2)の取得準備中です。

「奉行クラウド」と「奉行クラウドEdge」は、財務報告に係る内部統制を対象とした「SOC1 Type2」報告書及び、セキュリティや可用性に係る内部統制を対象とした「SOC2 Type2」報告書の取得を目指し、準備を進めています。

※1 アウトソーシング事業者が委託されている業務のうち、委託会社の財務報告に係る内部統制の適切性・有効性を対象とした保証報告書です。  
※2 アウトソーシング事業者が委託されている業務で、セキュリティに関連する内部統制を対象として保証を受けた報告書です。

奉行クラウドが 約1,200の金融機関と連携し入出金伝票を自動化!

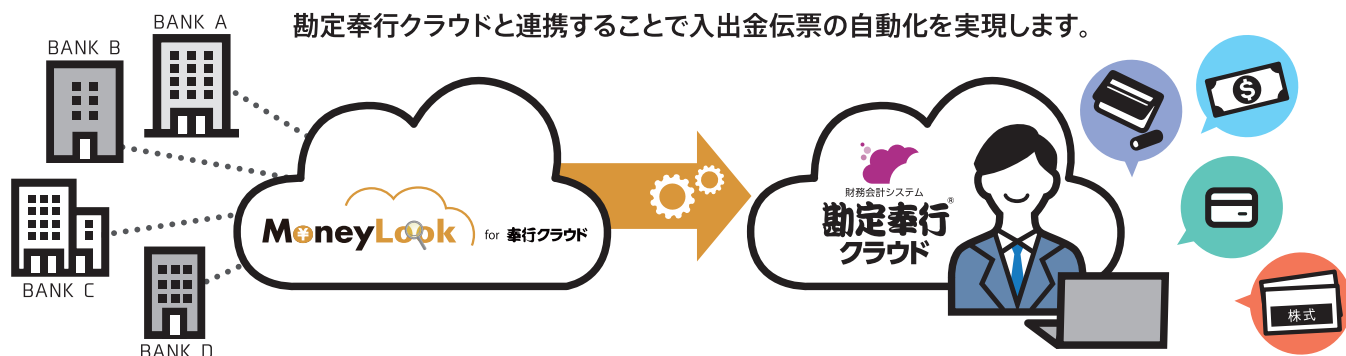
# 最大約50%※の 伝票入力を削減

※OBC調べ

2018年  
11月12日  
Newリリース

## MoneyLook for 奉行クラウド

「MoneyLook for 奉行クラウド」は、日本国内約1,200の金融機関のインターネットバンキングやWEBサービスから入出金明細データを取得し、勘定奉行クラウドと連携することで入出金伝票の自動化を実現します。



### 複数の金融機関の 明細情報を一元管理

インターネットバンキングなど、各金融機関のWEBサービスから入出金明細情報を自動取得し、複数の口座情報を一元管理します。各金融機関のWEBサービスにログインする手間は一切不要です。

| ① 明細取得状況 |           |      |         |            |                  |
|----------|-----------|------|---------|------------|------------------|
| 方式       | サービス      | 口座区分 | 口座番号    | 最新取得日      | 更新日時             |
| □        | [法人]デモA銀行 | 普通   | 1111111 | 2018-08-20 | 2018-09-11 11:00 |
| □        | [法人]デモB銀行 | 普通   | 2222222 | 2018-08-20 | 2018-09-11 11:00 |

| 取引日        | 出金      | 入金       | 種別 | 摘要    | 備考            |
|------------|---------|----------|----|-------|---------------|
| 2018-08-14 | ¥17,450 | ¥0       | □  | 口座振替  | (カ) J C B カード |
| 2018-08-17 | ¥0      | ¥129,000 | □  | 売掛金入金 | サイトマシウジ       |
| 2018-08-20 | ¥24,880 | ¥0       | □  | 口座振替  | アイオイニッセイウェブ   |

### 勘定奉行クラウドと シームレスに連携し、仕訳を自動化

取り込まれた入出金明細情報は勘定奉行クラウドと自動連携し、ワンクリックで仕訳化することができます。入出金に関わる仕訳の手入力を大幅に削減できます。

|   |           |    |         |
|---|-----------|----|---------|
| 取引日付                                      | 18年 9月10日 | 入金 | 238,000 |
| 取引内容                                      |           |    |         |
| [振込依頼人名] チバデンキ                            |           |    |         |
| [取引区分] 振込                                 |           |    |         |
| [取引番号・勘定振替] [振込依頼人コード] 0000000 [E D I 振込] |           |    |         |

取り込まれた  
明細情報を  
都度学習し、  
仕訳を自動化

| 伝票日付      | 勘定科目 | 補助科目   | 出金   | 入金       |
|-----------|------|--------|------|----------|
| 伝票No.     | 部門   | 取引先    |      |          |
| 勘定        |      |        |      |          |
| 18年 9月10日 | 741  | 通信費    | 8.0% | 238,000  |
|           | 000  | その他    |      | ( 17,629 |
|           |      | 9月分電話料 |      |          |

### 国内のほぼすべての 金融機関と連携

日本国内約1,200の金融機関が提供するインターネットバンキングなどのWEBサービスに対応しています。

対応金融機関の一覧はコチラ▶



### 安心のセキュリティ

複数の強固な暗号化方式等を施し、大切な取引データを安全に管理することによって、安心して入出金業務が行えるセキュリティ環境にて提供を致します。

### マルチブラウザ対応

Windows OSで標準的に搭載される複数のWEBブラウザに対応しています。お客様の環境に合わせてご利用いただけます。

※対応ブラウザについては裏面をご確認ください。

設定方法や価格については裏面をご確認ください

## 勘定奉行クラウドの連携もかんたん！ たった3ステップで利用開始！



## 導入後も安心のメールサポート



初期設定の方法や使い方など、不明点は専任スタッフがメールでサポート。導入後も安心してご利用いただけます。また、お客様からお問い合わせが多いご質問は、専用サイトをご用意しており、すぐに解決できます。

## 動作環境

### OS

- Windows10
- Windows8.1
- Windows7(Service Pack1以降)

※各日本語OSの64ビット版(x64)、32ビット版(x86)に対応しています。  
 ※対応OSに関する最新情報は、OBCホームページをご確認ください。

### 対応ブラウザ

- Internet Explorer11以降
- Microsoft Edge
- Chrome

※快適にご利用いただくために、最新バージョンのブラウザでご利用いただく事をおすすめします。

※MoneyLook for 奉行クラウドに同梱される法人口座管理ツールがインストールされている端末のみご利用いただけます。

※電子証明書ログイン方式の法人口座の場合、ご利用いただく端末に金融機関から提供される電子証明書をインストールしておく必要があります。

## 料金（税抜）

# 24,000円/年

※本サービスは勘定奉行クラウドと連携して利用します。別途勘定奉行クラウドのご契約が必要となります。

※本サービスは提供元のSBIビジネス・ソリューションズ株式会社との直接契約となります。

〈事前にご確認ください〉

本サービスは、各金融機関のインターネットバンキング等WEBサービスと連携して利用します。事前に各金融機関のWEBサービスのご契約及びご利用に関する設定をしておく必要があります。

本サービスに関する  
ご質問については、下記の窓口まで  
お気軽にお問い合わせください。

お客様無料  
ご相談窓口



# 0120-121-250

10:00～12:00 / 13:00～17:00  
 (土曜・日曜・祝日・当社休業日を除く)



株式会社

## オービックビジネスコンサルタント

URL <https://www.obc.co.jp>

販売代理店

〈東京〉〒163-6032 東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オクタワ  
 〈札幌〉〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル10F  
 〈仙台〉〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー20F  
 〈関東〉〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-9-6 大宮センタービル7F  
 〈横浜〉〒220-0011 横浜西区高島1-1-2 横浜三井ビルディング15F  
 〈静岡〉〒420-0857 静岡市葵区御幸町11-30 エクセルワード静岡ビル5F  
 〈金沢〉〒920-0853 金沢市本町1-5-2 リファレー5F  
 〈名古屋〉〒450-6325 名古屋市中村区名駅1-1-1 JPTタワー名古屋25F  
 〈大阪〉〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4 大阪富国生命ビル23F  
 〈広島〉〒730-0032 広島市中区立町2-27 NBF広島立町ビル4F  
 〈福岡〉〒812-0039 福岡市博多区冷泉町2-1 博多祇園M-SQUARE 9F

TEL.03(3342)1880(代) FAX.03(3342)1874  
 TEL.011(221)8850(代) FAX.011(221)7310  
 TEL.022(215)7550(代) FAX.022(215)7558  
 TEL.048(657)3426(代) FAX.048(645)2424  
 TEL.045(227)6470(代) FAX.045(227)6440  
 TEL.054(254)5966(代) FAX.054(254)5933  
 TEL.076(265)5411(代) FAX.076(265)7068  
 TEL.052(589)8930(代) FAX.052(589)8939  
 TEL.06(6367)1101(代) FAX.06(6367)1102  
 TEL.082(544)2430(代) FAX.082(541)2431  
 TEL.092(263)6091(代) FAX.092(263)6099